

佐藤 久哉 議員

- 情報教育について
- 福祉行政の人材確保について



議員

情報教育をどのように進めているのか

教育長

情報モラルについての指導を重要視

議員

津別町ではインターネットを活用した情報技術教育をどのような形で進めているのか。

教育長

小中学校とも、各教科の指導や総合的な学習の時間で適宜コンピュータなどの情報手段を活用して、文字や画像などの情報を収集、比較したりする学習及び調べたものをまとめ、発表する学習活動など、情報手段を適切に活用するための学習活動を行っています。

議員

コンピュータや情報機器は大変便利なものだが、その利便性の裏に大きなリスクが潜んでいることもまた事実である。津別町では児童、生徒に情報モラルについてどのような指導をしているのか伺いたい。



教育長

携帯電話、スマートフォンやSNSが子どもたちにも急速に普及する中で、インターネット上での誹謗中傷やいじめ、犯罪や違法・有害情報の問題の深刻化、インターネット利用の長時間化等を踏まえ、情報モラルについて指導することが一層重要となつていきます。

小学校では道徳などで、インターネット上の権利、インターネットを利用するときのマナーなどを学習し、中学校では、人権や個人情報保護を保護するためのルールや利用の仕方、知的財産や著作権の保護について考える学習や、美幌警察署生活安全課の警察官による情報モラル講座を開催しています。

議員

福祉行政の人材をどう確保するか

町長

地域を知ってもらい働きやすさをPRしたい

議員

現在、保健福祉課は1人が欠員、1人が休職で2人の不足が生じていると聞いている。当面福祉の仕事は増えることがあっても減ることはないことを認識している。職員の不足は、残りの職員の負担増となり、仕事からくるストレスも懸念され、速やかな解消が望まれる。また、社会福祉協議会のほうでも人手不足と聞いている。町長は、この福祉行政の人材不足をどのように解消していくのか。

町長

一般職の配置については、今月、社会人枠、来月は新卒者の採用試験をそれぞれ行うので、採用状況を見ながら、来年4月に全体を見通した配置を行います。また、専門職については、8月末を期限とした募集に応募がなかったことから、引き続きさまざまな方面からの情報も得ながら確

保に努めているところです。

一方、社会福祉協議会も、今月をもって福祉資格を持つ者1人が退職します。これまで職員を2人増強するなどして事業を拡大していますが、適切な人材が確保できるよう社協と話し合い、現在、10月末を期限として社会福祉士の資格を有する方の募集を行っているところです。

議員

募集がうまくいっていないようだが、学校などのパイプ作りが必要なのではないか。

町長

担当課長が毎年各学校に向いてPRしているが、他の自治体も同様に行っています。

議員

津別町も今の状況で確保が難しいのであれば、もう少し手を打たなければいけないのではないか。

町長

地域をしっかりと知ってもらい、働きやすさをPRし、確保に努めていきたい。



議員

津別木材産業の優位性を
高めて利用促進を

町長 津別の優位性を活かし、認証材の
消費拡大を図っていく

議員

認証材のブランド化の進捗
状況はどうかっているのか。
また、その成果は。

町長

認証材の流通は、まだまだ
定着に至っていません。東京
オリンピック・パラリンピッ
クにおいて国産材の供給体制
は、森林認証のサプライチェ
ーンとして取り組まれている
ことから、ビジネスチャン
スの拡大を期待しているところ
です。

議員

町民に対してもっと認証材
をPRしてもよいのではない
か。

町長

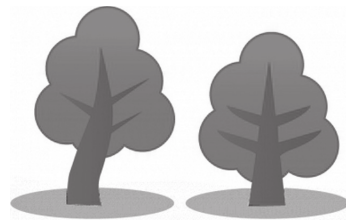
認証材PRの専任を役場の
中に置くということ、なか
なか人的なこと難しいと思
いますが、さらに知ってもら
うための方法として、プラス

何をしていったらいいのかは、
今後、研究していきたいと思
います。

議員

ブランド化の目的は、津別
の木材産業の優位性を高める
事にあるのではないかと考え
るが、町長の考えはどうか。

町長



森林認証の目的は、持続的
な森林の利用を促進するため
にあります。しかし一方で認
証の取得がビジネスの前提と
なっていることから、国内最大
の認証材を持つオホーツク地
域の優位性を活かし、認証材
の消費拡大を図っていきたい
と考えています。

議員

お試し住宅について、空き
家を利用するのか、認証材を
PRする場としてモデルハウ
スを作るのか、どちらにする
考えか。

町長

まちなか再生事業に相当の
財源を要することから、移住
者向けの住宅は、空き家の活
用が現実的ではないかと考え
ています。

議員

公共建築物への認証材の使
用は、どのように考えている
のか。

町長

本町は平成24年4月1日に
「津別町地域材利用推進方
針」を立て、公共建築物等
における地域材の利用の基本
方向を定めたところです。こ
れにより、みいとインツベツ、
認定こども園こどもの杜、西
町団地などで、積極的に地域
材の活用を行ってきました。
今後も引き続き、公共建築物
の建設にあたり、地域材の活
用を進めていきたいと考えて
います。

議員

今後の公共建築物の建設に
おいて、どのくらい認証材を
使用するなどの数値目標はあ
るのか。

町長

「津別町地域材利用推進方
針」の別表において、木造化
の基準と木質化の基準を設け
ています。これに基づきまし
て、可能な限りそれに合わせ
る形で進めていきたいと思
っています。

議員

10月に、本町で木の町サ
ミットが開催され、ハウスメ
ーカーやマスコミが来町する
と聞いているが、そこで、津
別の木材製品のPRをぜひと
も検討願いたい。

町長

もちろん、しっかりPRし
たいと思っています。住田町
から始まり、北海道で初めて、
通算4回目の開催となります
が、今年には北海道150年の記念
の年という事もあり、全国か
ら来られる方に北海道を見て
いただければというふうと思
っています。



議員

複合商業施設の建設場所はどこになるのか

町長

農協事務所がある一区画周辺を想定している

議員

まちなか再生基本計画で、歩いて暮らせる便利なまちなかを実現するため、複合商業施設が計画されている。

配置案で施設は住民が住む民有地の上にあり、用地取得には課題があると思われるが、建設場所はどこになるのか。

町長

現時点では農協事務所がある一区画周辺を想定していません。

基本構想を策定する中で総合的に検討し、民地の買収についても、移転補償の基準を委託業者と協議し進める予定です。

議員

補償基準は地権者と町、双方の合意条件となるのか、計画が遅れる懸念はないのか。

町長

交渉は基準に基づいてうま

円程で、その場合でも現在の財政計画の中でのみ込んでいく考えです。

議員

複合商業施設に入る事業者はどのような想定か。また、商業施設の単独整備ではなく、複合施設にする理由を伺いたい。

議員

施設・民営を想定する複合商業施設を整備する事業者はどのように決めるのか。

町長

施設の整備・管理・店舗運営の事業者選定、位置と規模もあわせて、経験豊富なコンサル会社と考えていき、民設が不可能であれば公設も視野に入れ、これらの組み合わせを総合的に検討することが、基本構想の根幹と考えています。

町長

現在、想定されるのはスーパーマーケットのみで、その他は白紙です。複合を検討するのは、スーパーマーケットのみでは町の現状を変えるのは難しく、他店舗出店の可能性を残したい考えで、大規模なイメージではありません。

議員

複合に想定されるアンテナ

ショッピング・チャレンジショップは、多くの出店を望める状況にあるのか。

町長

ヒアリングを通じて組み立てますが、結局スーパーマーケットのみもあり得ます。

議員

今後、整備が検討される図書館と複合商業施設の優先順位についての考えを伺いたい。

町長

建設順番は明言できませんが、農協事務所が移転した後の状態を長期化させることは避けたい考えです。

議員

限られた土地の中で起こる障害の可能性を危惧している。悲観的に構想を見つめ直して計画を進めてほしい。

町長

まちなか再生事業は、人口は減っていくけれど活性化したい町民の思いです。

満足度を少しずつ高めていき、慎重に協議しながら進めていきたいと考えています。



小林 教行 議員

- 林業の担い手対策について
- ふるさと教育について



議員

道立林業大学校にどのように関わっていくのか

町長

可能な限り支援し就職につなげたい

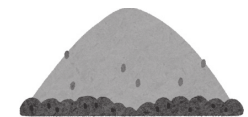
議員

林業を通して森林を循環利用することは、水源・土壌の保全など、さまざまな環境維持改善に期待が持てる。

また、質の高い森林を保持するためには何十年と年月をかけ、造林、保育、伐採等人の手をかける必要があり、長期的な計画が必要である。全道的にも林業従事者の高齢化、担い手不足が問題となっているが、若い世代を定着させるための施策について伺いたい。

町長

林業労働力の確保につきましては国や道も重要課題としており、雇用の安定と労働環境の改善が求められているところですが、本町でも林業労働力の安定確保のため通年雇用と魅力ある職場への転換を努めており、平成28年度に「小規模事業者若者雇用促進助成事業」を新設し雇用改善の支援を行っているところです。



議員

林業大学校の実習拠点の設置に向けてどのように道と関わっていくのか。

町長

林業の担い手育成に津別町は最適なフィールドを有していると自負しており、道が行っています基本計画の調査に積極的に意見を申し出ているところです。

議員

町が安定した雇用を創出するために町有林を増やす考えはあるのか。

町長

町有林に隣接している山を手放したいという情報があれば購入することも考えていきたいと思っています。

議員

質の高い津別の森林を維持

し、後世につなげていくことが必要不可欠ではないか。

町長

林業従事者が社会的地位も高く子どもたちの憧れの職業となり、若い世代に留まっていただけよう今後とも対応していきたいと思っています。

議員

津別町のふるさと教育をどのように行っていくのか

教育長

ふるさとを誇りに
思える教育活動を
展開していきたい

議員

津別町のふるさと教育はどのように行われているのか。

教育長

地域人材・教育力を活用するさまざまな体験活動で子どもたちにふるさと津別の良さを伝え、たくましい心と体を育む活動を展開しています。

議員

今後の木育教育をどのように考えているのか。

教育長

林業を盛り立てていくという町の流れの中で非常に大事なことであり、校長会にも提案して少しずつ木育の充実を考えています。

議員

地域のお祭りについての考えを伺いたい。

教育長

お祭りに関しては、教育行政の関わりという部分について慎重にならざるを得ないものと考えています。しかし、地域の集まりにたくさん子どもたちが集まるということは、教育力の高さを証明していると思います。その高くて強い教育力を学校・社会教育にもお貸しいただき、子どもたちを強く、たくましく育てていきたいと考えています。





議員

「選ばれる町、住みやすい町」としての
子育て支援策についてどう考えるか

町長

大変重要な政策であると認識している

議員

各市町村では、人口減少や少子化対策として、さまざまな施策が実施され、津別町でも平成29年度の満足度調査では、子育て支援の施策全般についての調査で、満足が23%、おおむね満足が40%となっていました。

他町の事例ですが、「選ばれる町、住みやすい町」をスローガンに人口が増えた奇跡の町では、育児用品の購入助成、第3子以降の出産奨励金20歳までの医療費助成、給食費半額、第3子以降は無料、外国人講師による英語教育などの施策が実施されていますが、当町でもできないか伺います。

町長

子育てを支援することは、大変重要な政策の一つであると認識しています。

本町はまちなかを再生する大きな事業を計画し、取り組

みが始まりましたことから、これらを含めた向こう10年間の財政シミュレーションを明示したところです。そこで、助成制度の拡大には慎重を期さなければならぬと考えており、議員からの提案項目をすべて困難とするわけではありませんが、お金の有効なかけ方について、考えたいと思います。

みが始まりましたことから、これらを含めた向こう10年間の財政シミュレーションを明示したところです。そこで、助成制度の拡大には慎重を期さなければならぬと考えており、議員からの提案項目をすべて困難とするわけではありませんが、お金の有効なかけ方について、考えたいと思います。

議員

総合計画6次のアンケート調査の中に、「新生児が産まれることによって、ごみ袋がすごく増える」「助成される



とありがたい」「就学前の子どもを預けるところは、こども園しかないのに利用できない」との記述がありました。新生児に対する支援と、待機児童の状況と対応について伺います。

町長

使用済みおむつの無料回収については、乳幼児のおむつの使用は、年齢にもよりますが、1日8回から10回と聞いています。年齢の近い子どもが複数いる家庭では、さらに多くなります。使用済みおむつの回収ばかりでなく、アンケートにもありましたように、ごみ袋の一定量の配布なども考えられますので、これらを含め、他市町村の例を参考にし、検証したいと思えます。

待機児童問題については、これまで4月の入園時に定員を超える年もありましたが、可能な限り受け入れるというのが園の方針であり、職員配置等を調整して全員入園させているところです。ただし、年度途中の急な申し込みに対しては、すぐに対応できないこともありました。

議員

病児・病後保育の実態について伺います。

町長

児童が保育中に体調不良となった場合、保護者等が迎えに来るまでの間、医務室などで見守りを行っています。

議員

年間の利用実態について伺います。

町長

病児の数については、かぜや感染症等の流行によりその年によって変動がありますが、平成28年度は年間133日、延239人、平成29年度は123日延175人となっております。

通常の対応としては、熱が37度程の場合、医務室で様子を見て、状況が回復しない場合については、保護者に連絡し、看護師が看護していると聞いています。

